

# 職域接種用のワクチン受け取りの際の注意事項

- ① ワクチン及び冷凍庫の受け取り日時は指定できません。(配送週は2、3ページに記載)  
また、接種計画登録締切以降は、当該クールของワクチン分配量の変更は一切できません。
- ② 冷凍庫の配送台数及び配送予定日(原則、土日祝日を除く)は、配送週の前週までに職域接種コンシェルジュからメールで連絡します。配送当日に配送業者から電話で連絡しますので、受電と配送予定日に冷凍庫受け取りが確実にできる体制としてください。(※)
- ③ ワクチンの配送予定日(原則、土日祝日を除く)は、配送週の前週までに配送業者がV-SYSに登録し次第、V-SYSからメールで通知されます。配送当日の配送時間帯の目処を配送前日までに配送業者から電話で連絡しますので、受電と配送予定日にワクチン受け取りが確実にできる体制としてください。(※)
- ④ 冷凍庫が届いたらすぐに電源を入れ、ワクチン受け取りの前日までに予冷を確実にお願いします。その際、温度ロガーで $-20\pm 5^{\circ}\text{C}$ であることを御確認ください。
- ⑤ 配送時に、エントランスなどの搬入口から接種場所までの誘導に加え、配送後も出口まで案内をお願いします。(慣れないオフィスビル内で迷って次の場所への配送時間のロスを防ぐためです。)
- ⑥ ワクチン受取の際は、受取人の身分確認と記録のため、受取人の名刺をいただき、社員証等の写真を撮らせていただく等の御協力をお願いします。(ワクチンは医薬品であり、適正な管理が求められますので、御理解ください。)

※入館手続き等のため事前に配送業者へ連絡する必要がある場合は、職域接種コンシェルジュまでご相談ください。

多くの会場で職域接種を実施できるように、円滑なワクチン納品が求められます。  
そのため、納品側だけでなく受け取り側の御協力も必要です。

**御協力を何卒よろしくお願いします。**

# ワクチン及び冷凍庫等の配送について

- ・ ワクチン、針、シリンジは「ワクチン配送」欄に記載の週に配送します。
- ・ 冷凍庫の貸与を希望する会場については、原則、ワクチンを初回配送するクールにおける「冷凍庫配送」欄に記載の週に配送します。なお、都合により冷凍庫配送週よりも前に配送する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ いずれについてもV-SYSへ登録されている接種会場の住所に納品します。

追加接種 クール名称	接種計画登録/変更締切		分配量決定	(希望会場における 初回配送クールのみ) 冷凍庫配送	ワクチン配送	接種予定期間
		【うち、冷凍庫貸与 希望の初回登録の方】				
第1クール (3月前半接種開始)	1/31(月) 15時	左同	2/3(木)	2/14週	2/21週	2/28～3/13
第2クール (3月後半接種開始)	2/15(火) 15時	2/8(火) 15時	2/17(木)	2/21週	2/28週	3/14～3/27
第3クール (4月前半接種開始)	3/1(火) 15時	2/22(火) 15時	3/3(木)	3/7週	3/14週	3/28～4/10
第4クール (4月後半接種開始)	3/22(火) 15時	3/15(火) 15時	3/24(木)	3/28週	4/4週	4/11～4/24
第5クール (5月前半接種開始)	4/5(火) 15時	3/29(火) 15時	4/7(木)	4/11週	4/18週	4/25～5/8
第6クール (5月後半接種開始)	4/19(火) 15時	4/12(火) 15時	4/21(木)	4/25週	5/2週	5/9～5/29

# ワクチン及び冷凍庫等の配送について

追加接種 クール名称	接種計画登録/変更締切		分配量決定	(希望会場における 初回配送クールのみ) 冷凍庫配送	ワクチン配送	接種予定期間
		【うち、冷凍庫貸与 希望の初回登録の方】				
第7クール (6月前半接種開始)	5/10(火) 15時	4/26(火) 15時 ※2	5/12(木)	5/16週	5/23週	5/30～6/12
第8クール (6月後半接種開始)	5/24(火) 15時	5/17(火) 15時	5/26(木)	5/30週	6/6週	6/13～6/26
第9クール (7月前半接種開始)	6/7(火) 15時	5/31(火) 15時	6/9(木)	6/13週	6/20週	6/27～7/10
第10クール (7月後半接種開始)	6/21(火) 15時	6/14(火) 15時	6/23(木)	6/27週	7/4週	7/11～7/24
第11クール (8月前半接種開始)	7/5(火) 15時	6/28(火) 15時	7/7(木)	7/11週	7/18週	7/25～8/7
第12クール (8月後半接種開始)	7/19(火) 15時	7/12(火) 15時	7/21(木)	7/25週	8/1週	8/8～8/21
第13クール (9月前半接種開始)	8/2(火) 15時	7/26(火) 15時	8/4(木)	8/8週	8/15週	8/22～9/11
第14クール (9月後半接種開始)	8/23(火) 15時	8/16(火) 15時	8/25(木)	8/29週	9/5週	9/12～9/25

# 冷凍庫をご使用になる皆様へ

## 冷凍庫の受領時の注意点

- 冷凍庫は厚生労働省からの**貸与品**です。
- 受領時及び返還時に、本体、内容物、及び附属品をご確認の上、欠品のないよう大切に请使用ください。
- 外箱など梱包資材は返却時に必要になるため、大切に保管してください。

### 内容物等一覧

ディープフリーザー	温度ロガー
<input type="checkbox"/> 冷凍庫本体	<input type="checkbox"/> 温度ロガー本体
<input type="checkbox"/> 取扱説明書	<input type="checkbox"/> 取扱説明書
<input type="checkbox"/> 内フタ	<input type="checkbox"/> 校正証明書
<input type="checkbox"/> マット	<input type="checkbox"/> マジックテープ
<input type="checkbox"/> ACアダプター	<input type="checkbox"/> コイン型電池
<input type="checkbox"/> DC電源コード	

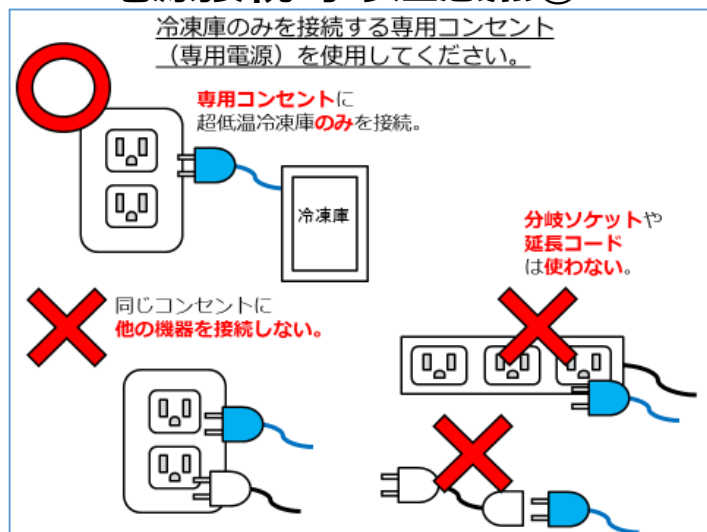
接種完了後に改めて返却のためのご連絡をいたします。

# ワクチン用の冷凍庫が届いた後の注意事項

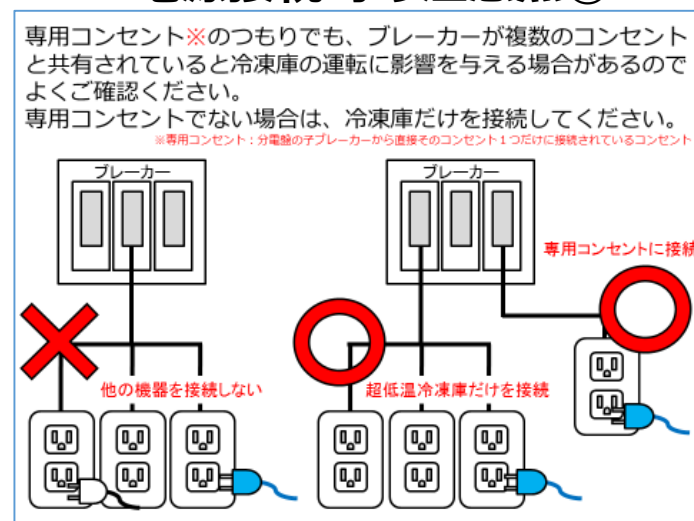
冷凍庫でワクチンを保管する会場  
(自前・厚労省貸与共通)

- ・ 冷凍庫が届いたら**すぐに電源を入れ**、ワクチン受け取りの前日までに予冷を確実にお願いします。その際、温度ロガーで $-20\pm 5^{\circ}\text{C}$ であることを御確認ください。冷凍庫が冷えた状態でなければ、ワクチンの納入ができません。
- ・ 専用コンセントを使用してください。たこ足や延長コードは使用できません。

## 電源接続時の注意点①



## 電源接続時の注意点②



## 保管管理上の主な注意事項

**$-20\pm 5^{\circ}\text{C}$  (冷凍庫内) で保管。再凍結は不可。**

その他の保管温度・使用期限

バイアルに針を刺す前

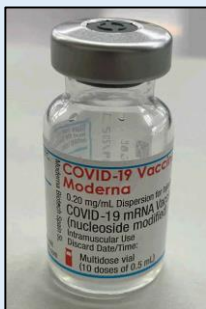
2~8℃で最長30日間、8~25℃で最長24時間

バイアルに針を刺した後

2~25℃で最長12時間

これら使用期限を超えたものは廃棄ください。

ワクチンは医薬品です。安全な使用のため、保管温度や使用期限に御注意ください。





- ・ 電源コードのDCプラグをフリーザー本体（プラグ挿入部）にしっかりと差し込み、必ずコードストッパー（差し込み金具）でDCプラグをロックしてください。
- ・ ACアダプターにプラグが最後まで差し込まれていることをご確認の上ご使用ください。
- ・ POWER/ON後は、電源ランプ及びStatusランプの点灯を確認してください。
- ・ 設置場所は、庫内温度に影響を与えないよう、直射日光を避ける、熱を発する機器の周囲に置かない、また、室内が高温多湿及び庫内温度以下の低温にならないようご留意ください。
- ・ 大規模接種会場（職域接種会場含む）で使用される場合には、**移動の導線からできるだけ離れた場所**に設置してください。
- ・ 使用する際は必ず予冷をして適正温度になったことを温度ロガーで確認してからご使用ください。



プラグ挿入部



自前で冷凍庫を用意する会場も上記に準じた対応とってください。

使用方法案内サイト(右記のQRコードからもアクセスできます)

[https://www.twinbird.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/10/configuration\\_guide.pdf](https://www.twinbird.jp/wordpress/wp-content/uploads/2021/10/configuration_guide.pdf)



ディープフリーザー(SC-DF25WL)へ付属する **G-TAG TempView** は Bluetooth 通信でスマートフォンから操作できる温度ロガーです。ボタン操作ひとつで温度ロガー本体の LED により温度逸脱の有無を簡単に確認することができます。ディープフリーザーの内部温度管理の方法についてご説明いたします。

## 1. 準備 ～ワクチンの保管を開始する前に～

### ①温度ロガーの設置

- ・温度ロガーはディープフリーザーへマジックテープで取り付けることができます。
- ・ケーブルをディープフリーザーの蓋の裏側から通して庫内に挿入してください。

### ②ディープフリーザーの予冷

- ・ディープフリーザーを-20℃設定で2時間以上の予冷を行ってください。

### ③温度ロガーの動作確認

- ・使用するスマートフォンへ App Store /Google Play から専用アプリ **TH View** をインストールしておいてください。
- ・専用アプリで温度ロガーとスマートフォンを接続し、各操作に問題が無いことと、予冷された庫内の温度が-25~-15℃の範囲に入っていることを確認してください。  
⇒温度ロガー **G-TAG TempView** と専用アプリ **TH View** の操作方法については、  
[www.g-tag.jp](http://www.g-tag.jp) にある「使い方ガイド」「操作説明動画」からご確認ください。

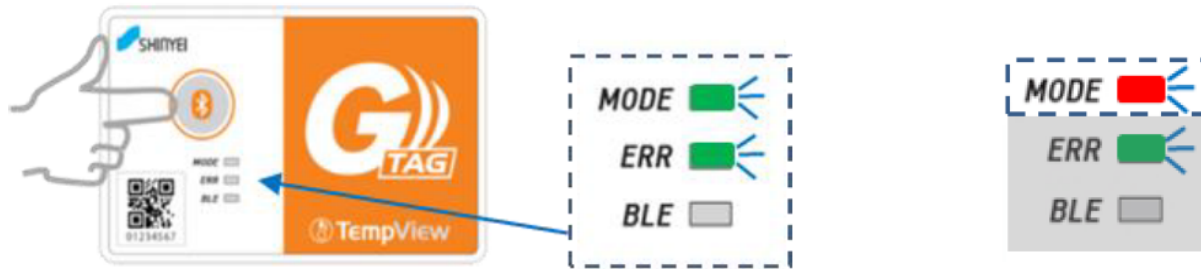


G-TAG TempView  
使い方ガイド・操作説明動画

## 2. ワクチン保管温度管理の運用について (1)測定開始～(3)測定終了を1週間程度の周期で行うことを推奨します。

### (1) 測定開始

- 専用アプリ **TH View** で温度ロガー**G-TAG TempView** とスマートフォンを接続し、設定内容を確認のうえ、測定を開始した後、温度ロガー本体のボタンを1回押してください。
- ⇒ **MODE** と **ERR** の LED が**緑色**に点灯していれば正常に測定をしています。
- ⇒ **MODE** の LED が**赤色**に点灯している場合は測定を開始できていません。測定開始手順をやり直してください。



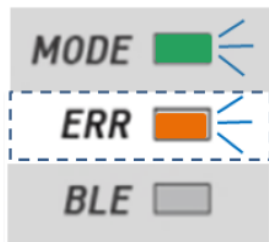
温度測定時の LED 点灯状態(MODE、ERR とも緑色)

温度測定開始前の LED 点灯状態(MODE が赤色)

必ず冷凍庫の予冷後に  
測定開始して下さい。

### (2) 温度逸脱の確認 ※ワクチン保管時は毎日定期的に必ず実施してください

- 温度ロガーのボタンを1回押してLEDの表示を確認します。
- ⇒**ERR** の LED が**オレンジ色 (橙色)**に点灯した時は、設定した温度閾値から外れた温度逸脱が**温度エラー**として温度ロガーに記録されています。速やかに測定ログを取得し、レポートを確認してください。



※その他の異常について

**ERR** の LED が**赤色**に点灯の場合は速やかに電池を交換してください。

**BLE** の LED が**赤色**に点灯の場合は温度ロガーが異常動作中のため、問合せ窓口へご連絡ください。

温度逸脱があった場合の LED 点灯状態(ERR がオレンジ(橙)色)



### (3) 測定終了

- ・専用アプリで温度ロガーと接続し、ログ取得後にレポートを作成して測定期間中のデータを確認してください。  
データ確認後、測定を終了して、温度ロガーのログを消去してください。

※次の測定を連続して行う場合、測定開始の手順に戻り、再度測定を開始してください。温度ロガーには最大 10,000 データ記録することができますが（標準設定時、約 34 日分）、確実な温度管理のため、1 週間程度の周期でログ消去を行うことを推奨します。

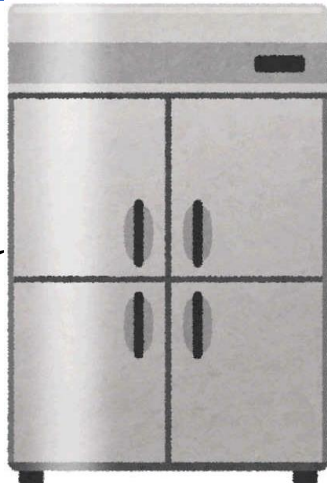
**レポート確認後問題なければ  
前頁の「(1) 測定開始」の操作を行い測定を継続して下さい。**

### (ワクチンを冷蔵庫保管する会場の皆様へ)

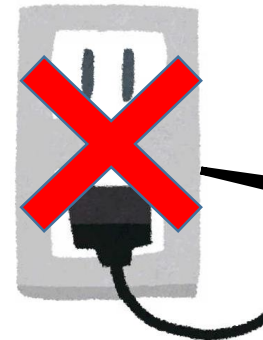
- 武田／モデルナワクチンの冷蔵状態（2～8℃）での有効期間は解凍から最長30日であることから、2週間以内にすべての接種対象者への接種を完了することが可能な会場に限り、冷蔵庫でのワクチン保管を認めています。
- 上記の理由から、冷蔵庫でワクチンを保管する場合、有効期間（30日）を超えて接種することは一切出来ません（一度解凍したワクチンを再凍結する等の対応も不可）。このため、V-SYSの接種計画には、必要なワクチン量を正確に登録するとともに、ロット単位でのワクチン管理徹底をお願いします。

### (冷蔵庫保管に関する留意事項)

- 家庭用冷蔵庫等では、霜取りのために一時的に庫内温度が上昇し2～8℃の管理温度を超える場合があることから、保管を避け、医療用冷蔵庫を使用してください。
- 低温冷蔵庫の使用にあたり、電流容量や起動電力の不足により、機能低下や機能停止に陥る場合があることから、「冷蔵庫のみを接続する専用コンセント（専用電源）」を準備し、分岐ソケットや二股コンセント又は延長コードは使用しないでください。また、予期せぬ停電に備えてバックアップ電源や夜間通報体制等を確保してください。
- 接種液の貯蔵は、所定の温度が保たれていることを温度計によって確認・記録できる冷蔵庫を使用、または温度ロガーを設置してください。
- 各施設の責任のもと、他の製品との取違いには十分留意してください。



医療用冷蔵庫  
温度計で庫内の温度が確認できるもの



電源管理についてはP5の資料をご確認ください